
この大空に

セウル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

この大空に

【Nコード】

N4506R

【作者名】

セウル

【あらすじ】

これはですね？

「翼を下さい」を聞いて作った短編です。
主人公は貴方が思い描いた「もの」です。
良く解らない作品かと思いますが、ぜひ一読してみてください。

(前書き)

特に無いです。

主人公の内面の言葉のみの短編ですので、台詞はありません。
主人公は貴方が思い描いた「もの」です。

気づかなかった……？
どうして……？

本当は……気づいていたよね？

この檻を突き抜けて……どこか遠くへ行きたいよね？
僕は常に、守られてきた。
全ての障害から……

どこ行くにも、誰かが付いて来た。
寝るときでも、傍にいた。

どうして？なんで？
僕は囚われていた。

この檻から、抜け出したくて……怪我をした。

心配そうに周りは僕の手当てをする。

怒鳴っても叫んでも……みんな知らん顔。

僕は……囚われていた。

怪我也完治する頃に、彼らは窓を開けっぱなしにしていた。

飛び出した窓……そこから落ちたけど……

大丈夫。僕は自由なんだ。自由が手に入った。

この青い空へ飛びたてるのだ。
でも……これで良いのか？とその家を見る。

確かに……自由ではなかった。

けれど、不自由というわけでもなかった。

食べたいときに食べられたし、遊べなかったわけじゃない。

それだけど・・・・・・・・

僕は、この空に飛んで見たいんだ。
羽ばたいてみたいんだ。

体が軽い。

僕はやっと、自由になれた。

ごめんね？みんな。

僕は旅立ちます。

いつかきつと、会えるかもしれない。

でも、その時は・・・・・・・・怒らないで。

僕はただ自由が欲しかったんだ。

大好きで大嫌いなみんな、さようなら。

遥かなる世界よ、こんにちは。

今、僕は、羽ばたいて行く。

この大空へ。

(後書き)

はい。

えっと……

どうでしたか？良く解らなかった……ですよね？
ごめんなさい。

即興なんて、こんなもんです。

以下ネタバレ

この主人公、鳥じゃ無いです。

各々で、主人公を思い描ける作品ですが、作者的には
病弱で、外出の許されなかった子供。

そして、その子が亡くなった時の言葉。

あははは………解るか！)ですよ。

読んでくれて有難うございます。

感想等お待ちしてます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4506r/>

この大空に

2011年10月8日14時29分発行